

# 第2次松前町子ども読書活動推進計画

## 令和5年度～令和9年度

令和5年3月24日策定

**松前町教育委員会**

(松前町子ども読書活動推進計画策定委員会)

# 目 次

第1章 計画について .....	1
1 計画の策定・趣旨	
2 松前町の現状	
3 計画の対象	
4 計画の期間	
5 計画の目的	
第2章 子ども読書活動推進のための取り組み	
1 家庭・地域における読書活動の推進 .....	3
2 こども園・保育所における読書活動の推進 .....	5
3 学校における読書活動の推進 .....	7
4 町立図書館における読書活動の推進 .....	10
資料編 .....	15

# 第1章 計画について

---

## 1 計画の策定・趣旨

読書活動は、子どもが言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かなものにし、人生をより深く生きる力を身に付けていく上で欠くことができないものであり、社会全体でその推進を図っていく必要があります。

国では「子どもの読書活動推進に関する法律」に基づき、平成30年4月に第四次計画となる「子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画」を策定、北海道においても平成30年3月に第四次計画となる「北海道子どもの読書活動推進計画」を策定し、子どもの読書活動の環境整備を図ってきました。

松前町では、平成29年3月に「松前町子ども読書活動推進計画」（以下「第1次計画」）を策定しました。このたび第1次計画が終了することから、町内の幼稚園・保育所、小中学校の保護者、小中高等学校の児童生徒に松前町子ども読書活動推進計画アンケート（以下「読書アンケート」）を実施し、また、各団体等の読書に携わる関係者から現状の取り組みや意見を聞き取り、回答や意見をまとめた結果から、読書活動の推進のために必要な事項や改善点などを分析し、「第2次松前町子ども読書活動推進計画」を策定します。

## 2 松前町の現状

松前町では、平成18年度より乳児を対象とした「ブックスタート事業」、令和4年度より小学1年生を対象とした「セカンドブック事業」や、乳児から小学生を対象におはなし会や工作等のイベントも併せて実施しています。また、当町は南北に細長い地理的状況（図書館との距離が遠い）であることから、町立図書館以外でも本の貸出しができるように「郵便局図書コーナー運営事業」や学校への「図書貸出し事業」の実施など、読書活動の推進に取り組んできました。

## 3 計画の対象

0歳から18歳まで

## 4 計画の期間

令和5年4月～令和10年3月

## 5 計画の目的

子どもたちが夢と希望を持ち、健やかに育つためには、学校における教育活動の充実はもとより、学校・家庭・地域社会が一体となり、自ら学び自ら考える力や豊かな人間性などの「生きる力」を育むための環境づくりが必要で、松前町の子どもが、あらゆる機会・場所・方法において、自主的に読書活動ができるように、読書活動の推進を目的として本計画を策定するものです。

## 第2章 子どもの読書活動推進のための取り組み

### 1 家庭・地域における読書活動の推進

#### (1) 現状と課題

松前町では平成18年度より、赤ちゃんと保護者が絵本を通してふれあう時間を持つきっかけをつくるために「ブックスタート事業」を実施しており、令和4年度より、ブックスタートで始まった本との関りを継続していくため、小学1年生に本を贈る「セカンドブック事業」を実施しています。

また、季節等に応じたおはなし会・工作の実施や、月に2回、3ヵ月～3才未満までの乳幼児と保護者を対象に、保健師等が実施している子育て支援事業「すくすく教室」(乳児相談・乳幼児体操)でも絵本等の読み聞かせを行っています。

保護者向け読書アンケートの結果を見ると、「あなたは子どもが本を読む(読み聞かせも含む)ことが大切だと思いますか?」という質問に対して「大切だと思う」「どちらかといえば大切だと思う」を合わせて100%という結果でした。(資料編P20問13) また、「絵本等の読み聞かせに関心がありますか?」という質問に対して「関心がある」は89%で、その中で実際に「読み聞かせをしている(していた)」は58%という結果でした。(資料編P17問2) 「読み聞かせに関心はあるがしていない(していなかった)」理由としては、「忙しいから」が75%で最も多い回答でした。(資料編P17問4)

さらに児童生徒向け読書アンケートでは、「あなたが本を読む場所はどこですか?」という質問に対して「自宅」が82%で最も多い回答でした。(資料編P25問9)

このことから、家庭は子どもが読書をする上で大切な場所であり、保護者も子ども読書の大切さを理解している一方で、忙しいなどの理由で読み聞かせ等を行えていない保護者が一定数いることがわかります。

課題1：家庭読書の環境づくり

課題2：子どもの読書習慣の定着



すくすく教室の様子

## (2) 今後の方針

読書の習慣を身に付けるには、学校や幼稚園、保育所（園）だけではなく、家庭において本に親しむ環境づくりが必要です。特に乳幼児期は大人からの語りかけや言葉のやりとりを通じて言葉を次第に獲得するとともに、絵本や物語を読んでもらうことでイメージや言葉を豊かにしながら読書を楽しむようになります。そのため、「ブックスタート事業」や「すくすく教室」等、町で実施している子育て支援事業での絵本の読み聞かせ等の取り組みを今後も継続し、もっと多くの人に参加していただけるように周知を図っていきます。

また、読み聞かせをしたり、子どもと一緒に本を読んだりするなど、家庭での読書活動を通して家族とのコミュニケーションを図る「家読（うちどく）」に取り組むことで、子どもの読書習慣の定着に繋がると考えます。しかし、保護者向け読書アンケートでは、「家読という取り組みを知っていますか？」という質問に対して「聞いたことはあるが内容はわからない」「知らない」合わせて75%（資料編 P19 問 8）と、浸透していないことがわかります。そこで、保護者が子どもと一緒に本を楽しむ取り組みを「家読」に限らず検討し、周知を図っていきたいと思います。

## (3) 具体的な推進方策

### 課題1：家庭読書の環境づくり

- ①ブックスタート事業、セカンドブック事業を通して家庭に本を置く環境を作る。また、セカンドブック以降にも本との関りを継続する取り組みを検討する。
- ②保護者や子どもが気軽に参加できるおはなし会などの子育て支援事業を継続する。また、町広報掲載や防災無線放送、ホームページ等を通じて必要な人に必要な情報が届くよう周知を行う。

### 課題2：子どもの読書習慣の定着

- ①「家読」に限らず、保護者と子どもと一緒に本を楽しめる取り組みを検討し、気軽に行えるものから段階を踏んで周知し、浸透させるように努める。

## 2 こども園・保育所における読書活動の推進

### (1) 現状と課題

松前認定こども園では、毎日各クラスで絵本の読み聞かせを行っており、保護者が迎えに来るまで待機する子育て支援室には「絵本の森」という棚を置いて、子どもたちが自由に本を手にとれるようにするなど、絵本に親しむ機会を多く設けています。

清部保育所では、毎日決まった時間に読み聞かせを実施しており、特に苦手な食べ物や自分の体に興味を持てるように、食育や健康に繋がる本を選んで読み聞かせを行っています。また、町立図書館から借りた本を玄関前スペースに配置して、子どもたちが自由に本を手にとれるようにしています。

課題1：保護者への啓発活動の推進

課題2：読書活動の習慣化の推進



読み聞かせの様子（清部保育所）



読み聞かせの様子  
（松前認定こども園）

## (2) 今後の方針

乳幼児期は、絵本の読み聞かせ等をとおして新たな世界に興味や関心を広げる時期であると言われており、こども園や保育所に通う子どもには様々な本に触れる機会を増やすことが望まれます。さらに読書や読み聞かせの大切さを保護者にも伝える必要があり、読書を通じて、どのような良い影響が子どもにあるのかを明確にし、懇談会や配布物での啓発を継続していくことで、読書活動への理解が深まるように努めていくことが必要です。

また、子どもに読み聞かせを行うだけではなく、子どもが自ら本を手に取り、読もうとする意欲を育てることも大切であり、文章が少ない本でも自分でページをめくり、読み進めていくことに意味があると考えられます。この頃から読書を習慣化させることができれば、今後の読書活動の推進もスムーズに行うことが出来るものと思われれます。

## (3) 具体的な推進方策

### 課題1：保護者への啓発活動の推進

- ①子どもの読書活動の大切さを保護者に伝えるために、懇談会や配布物を利用して呼びかけを行う。

### 課題2：読書活動の習慣化の推進

- ①子どもが自ら本を手に取り、読もうとする意欲が出るように、年齢に合う本を用意した本棚やコーナーを作り、本は表紙を正面に向けて並べるなどの工夫をし、より多くの本に触れる機会を増やすことにより読書の習慣化を図る。

### その他：町立図書館や学校図書館との連携

- ①「こども園」や「保育所」の取組みを推進するために、町立図書館や学校図書館と連携をして、必要な本（絵本）等の貸出し等、各施設のニーズに合わせたサポート体制の確立を検討する。



### 3 学校における読書活動の推進

#### (1) 現状と課題

全小学校と高等学校で朝の一斉読書が実施されており、中学校では令和3年度まで朝の一斉読書が実施されていました。小学校では、朝の一斉読書時間や授業中に学校図書館司書が読み聞かせを行っています。

全ての学校で学級文庫が設置されており、全小中学校の学級文庫については、町立図書館の学校支援事業である「学級図書貸出し」を利用し、毎月入替えを行っています。その他にも、小学校に町立図書館スタッフが訪れて実施する読み聞かせや工作教室の開催、児童が図書館を訪れて図書館について学ぶ図書見学の実施、中高生が図書館の仕事を学ぶ職業体験等、学校と町立図書館の連携は数多く行っています。

学校図書館の蔵書数では、令和3年度時点で大島小学校、小島小学校が学校図書館図書標準冊数を達成しており、松城小学校、松前中学校も達成に向けて蔵書の充実が進んでいます。

平成27年度から渡島管内で初となる学校図書館司書1名を松城小学校に配置し、全小中学校を巡回しながら読書活動の充実に努めています。令和4年度まで8年間学校図書館司書の配置は継続しており、安定した学校図書館運営、読書啓発イベントの開催、町立図書館との連携に繋がっています。

#### <各学校での図書イベントの現状>

大島小学校では、様々な分類の本を読んで欲しいという願いから、借りた本の分類に応じて海の生き物シールをもらい、水槽に扮した台紙に貼っていく「ブック水族館」を実施しています。

小島小学校では、全校で読書した本を共有できるように、読んだ本が一目でわかるような仕掛けを施した「マイ本だな・みんなの本だな」を実施しています。また、参観日に親子で学校図書館の本が借りられる「本の福袋」を実施し、「家読」に繋がる取り組みも行っています。

松城小学校では、さくらまつり期間に併せて本を借りるとしおりがもらえる「学校図書館さくらまつり」や、図書委員活動としてスタンプカードに書かれた分類番号の本を借りる「いろいろな本を読もう」の開催、1・2年生に大型絵本等の読み聞かせを行っています。

松前中学校では、おすすめの本に投票する「本の総選挙」等を実施しています。また、授業として1年生は本のポップを作成してコンテストに応募する「ポップ大会」、3年生は「ビブリオバトル」を実施しています。

松前高等学校では、朝読書カードの記入や、図書館の活動としてハロウィンやクリスマスイベントの開催、ポップ作成などを行っています。

- 課題 1 : 学校図書館の充実
- 課題 2 : 図書イベントの実施
- 課題 3 : 家庭読書の定着
- 課題 4 : 町立図書館との連携 (継続)
- 課題 5 : 学校図書館司書の継続配置



図書委員による読み聞かせ  
(松城小学校)

## (2) 今後の方針

学校図書館は、児童生徒が自ら必要な情報を収集・選択し、活用する能力を育てるという重要な役割を担っています。小中学校では平成27年度から学校図書館司書が配置されたことにより、本の分類整理やレイアウト修正がなされ、利用しやすい学校図書館となりました。これを継続し、読書が苦手な子どもにも興味を持ってもらえるよう多彩な読書イベントを今後も行っていくことが必要だと考えます。

蔵書の充実については改善しつつある一方で、今後更に蔵書を有効活用するため、学校同士で本の貸し借りがスムーズに行える仕組みの検討が必要です。

学校図書館司書が学校と町立図書館のパイプ役となったことにより、町立図書館による「団体貸出し」や「読み聞かせ事業」などの学校支援事業を安定して利用できるようになりました。今後も町立図書館との連携を継続し、事業を実施していきます。

また、各校が図書便りや家庭学習強調週間等で子ども読書の重要性を保護者に伝えている現在の取り組みを継続し、家庭でも読書に親しむ環境づくりを推進することが必要だと考えます。

### (3) 具体的な推進方策

#### 課題1：学校図書館の充実

- ①学校図書に適正な分類や選書等、現在の取り組みを継続的に実施し、児童生徒や先生が利用しやすい学校図書館を保つ。
- ②学校同士で本の貸し借りをし、少ない蔵書でも有効に活用できるよう、蔵書検索システム導入の検討及び、学校図書館司書の継続的配置に向けた協議を実施する。

#### 課題2：図書イベントの実施

- ①現在の取り組みを継続的に実施し、新たな図書イベントも検討・実施していく。

#### 課題3：家庭読書の定着

- ①保護者に対して、家庭で読書に親しむ環境づくりの大切さを伝えるための啓発を行う。
- ②「家読」に限らず家庭読書の定着に向けた取り組みを検討する。

#### 課題4：町立図書館との連携（継続）

- ①学校図書館司書を通して町立図書館と連携した事業実施、学校での読書推進、町立図書館の利用推進を図る。

#### 課題5：学校図書館司書の継続配置

- ①各関係機関へ学校図書館司書の継続的配置に向けた協議を実施する。

## 4 町立図書館における読書活動の推進

### (1) 現状と課題

町立図書館は、火・水・木・金曜日の10時から18時、土・日・祝日の翌日は10時から17時まで開館しており、毎月の町広報にイベント情報等を掲載し、2ヵ月に1回、町広報へのチラシ折込みにより、新刊を紹介しています。また、令和2年度に図書館システムを導入し、インターネットから蔵書の検索、予約等が出来るようになっていました。

平成18年度より実施している「ブックスタート事業」では、生後6ヵ月前後の乳児を対象に、赤ちゃんと保護者が絵本を通してふれあう時間を持つきっかけをつくるために、図書館スタッフによる絵本の読み聞かせや、絵本のプレゼントを行っています。令和4年度より、ブックスタートで始まった本との関りを継続していくため、小学1年生に本を贈る「セカンドブック事業」を実施しています。

また、季節等に応じて各種イベントを行っており、月に2回、3ヵ月～3才未満までの乳幼児と保護者を対象に、保健師等が実施している子育て支援事業「すくすく教室」（乳児相談・乳幼児体操）でも、図書館スタッフが絵本等の読み聞かせを行っています。

多くの人に本とふれあっていただくために、また、町立図書館以外でも本の貸出しができるようにと、平成17年度より町内の郵便局（現在7箇所）に図書コーナーを設置・運営する「郵便局図書コーナー運営事業」を実施しています。これにより、町立図書館に来館できない人にも本の貸出しが可能となっています。



ブックスタートの様子



郵便局図書コーナー

町立図書館による学校支援事業（令和3年～4年度）

	大島 小学校	小島 小学校	松城 小学校	松前 中学校	松前 高校	
学級図書貸出し	○	○	○	○	×	全小中学校で実施
授業等必要時の貸出し	○	○	○	○	○	全学校で実施
読み聞かせ・工作教室	○	×	○	×	×	
図書館見学・職業体験	○	×	○	○	○	
ブックフェスティバル	○	○	×	×	×	

平成27年度から学校図書館司書が配置されたことにより、町立図書館と各学校の連携・協力が図られています。学級図書貸出しは、学校図書館司書を通し、先生の要望に応じて本の種類や冊数を変え、より効果的に実施しています。また、先生が授業で使いたい本や生徒に読ませたい本が学校図書館の蔵書にない場合、町立図書館から貸出しをするなど、学校図書館司書が町立図書館と学校のパイプ役となり、成果が得られています。

児童生徒向け読書アンケートの結果を見ると、「あなたは、よみたい本があった場合どのようにしていますか？」という質問に対して「本屋、コンビニ、スーパーで買う」が59%で最も多く、次いで「学校の図書室で借りる」が50%、「町立図書館で借りる」は16%となっています。（資料編 P26 問 12）また、保護者向け読書アンケートの「あなた自身やお子さんが読む本は、どのようにして手に入れてありますか？」という質問では、「本屋、コンビニ、スーパーで買う」が81%で最も多く、次いで「インターネットで買う」が52%、「町立図書館で借りる」は30%となっています。（資料編 P18 問 7）以上のことから、児童生徒及び保護者共通して本を購入して読む割合が最も多く、町立図書館の利用は、保護者に比べて児童生徒が少ないと言えます。

児童生徒の中で、町立図書館に行かない人への「町立図書館に行かない理由はなんですか？」という質問に対して「町立図書館が遠いから」が51%で最も多く、「読みたい本がないから」が37%で2番目となっています。（資料編 P29 問 17）保護者に同じ質問をすると「忙しいから」が56%で最も多く、「町立図書館が遠いから」が31%で、2番目となっています。（資料編 P19 問 12）

課題1：現在実施している事業の継続と新たな取り組みの検討・実施

課題2：図書館サービス・事業について広く周知

課題3：各関係機関等との連携協力

## (2) 今後の方針

現在実施している「ブックスタート事業」や各種イベント等、子どもの読書活動を推進する事業を、今後も継続して実施していきます。

読書アンケートの結果より、町立図書館に行かない理由で最も多いのは、児童生徒では「町立図書館が遠いから」、保護者では「忙しいから」という回答でした。町立図書館は学校等から離れており、多くの子どもにとってひとりで来館するには難しい場所にあります。

町立図書館では学校への本の貸出しを令和3年度で4,400冊以上行っており、令和2年度からは清部保育所、令和4年11月からは「すくすく教室」等を行っている健康センターにも本の貸出しを行うなど、利用を広げています。また、忙しい人や町立図書館に来館できない人にも貸出しができる「郵便局図書コーナー運営事業」を実施するなど、来館せずとも図書館の本が身近にある環境づくりに努めています。

現在のサービスを継続しながら、より子どもの要望に応じた選書ができるよう、蔵書の充実や各施設との連携を強化していきます。また、町立図書館の事業内容及びサービスを広く周知し、来館するきっかけ作りが出来るよう、創意工夫していきます。

令和2年度に導入した図書館システムを利用者の利便性向上のために有効活用すると共に、最新の情勢に見合ったサービスを提供できるよう、新たな取り組みを検討していきます。

また、各関係機関との連携協力を継続するために「子ども読書活動推進委員会（仮称）」の設立を検討し、計画実践の検証・検討や、各関係者の取り組みの公表・確認、情報交換を行う場を設け、学校・家庭・地域社会全体で松前町の子ども読書活動を推進していきます。

### (3) 具体的な推進方策

課題1：現在実施している事業の継続と新たな取り組みの検討・実施

- ①「ブックスタート事業」や各種イベント、「郵便局図書コーナー運営事業」をはじめ、各種事業の実施を継続する。
- ②時代の変化や情勢に応じた新たな取り組みを検討する。

課題2：図書館サービスについて広く周知

- ①現在実施している事業や町立図書館でのサービス、新刊情報などを、町広報掲載やチラシ折り込み、ホームページ掲載だけではなく、子どもや保護者に直接届くように各関係機関と連携し、広く周知を図る。

課題3：各関係機関等との連携協力

- ①学校図書館司書を通して、各学校との連携協力を深め、要望に合った学校支援事業の実施を継続する。
- ②「子ども読書活動推進委員会（仮称）」の設立を検討し、計画実践の検証・検討、各関係者の取り組みの公表・確認、情報交換を行う場を設ける。





# 資料編

令和4年度 こども園、保育所、各学校における読書活動の取り組み

	認定こども園	清部保育所	大島小	小島小	松城小	松前中	松前高
朝の一齐読書	×	×	実施	実施	実施	×	実施
読書タイムの設定（朝以外）	実施	実施	×	実施	×	×	×
読み聞かせの実施	実施	実施	実施	実施	実施	×	×
教科等での推進			実施	×	実施	実施	実施
学級活動における啓蒙活動			×	実施	×	×	×
児童会や図書委員会による活動やイベント			実施	×	実施	実施	実施
読書週間や子ども読書の日の設定（啓蒙活動）	×	×	実施	実施	実施	×	×
校内読書感想文・画コンクールの設定または応募の呼びかけ			×	×	×	実施	×
「絵を見る」「本をめくる」等の本と親しむ取り組み	実施	×	×	×	×	×	×
蔵書数 令和3年度末時点 (学校図書館図書標準)	1,563	1,150	4,101 (4,040)	5,043 (3,520)	6,171 (6,520)	5,302 (6,080)	1,1498
学校図書館司書			配置（1名が4校を担当）				×

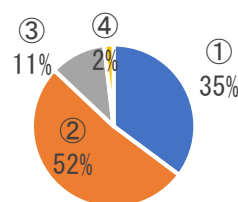
## 松前町子ども読書活動推進計画アンケート結果（保護者向け）

アンケート対象者：松前認定こども園、清部保育所、町立小中学校の保護者

アンケート回収日：令和4年7月26日

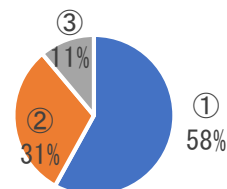
問1 お子さんは、本が好きですか？（このアンケートの「本」はマンガや雑誌も含みます）

	回答数
① 好き	57
② どちらかといえば好き	84
③ どちらかといえば嫌い	18
④ 嫌い	3



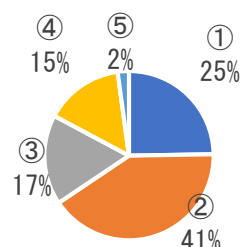
問2 絵本等の読み聞かせに関心がありますか？

	回答数
① 関心があり読み聞かせをしている（していた）	94
② 関心はあるがしていない（していなかった）	50
③ 関心がない	18



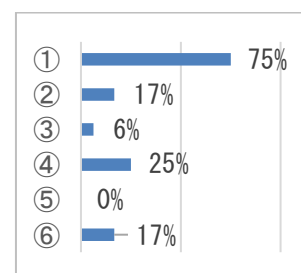
問3 問2で「①関心があり読み聞かせをしている（していた）」を選んだ方だけお答えください。どれくらいの頻度で本を読み聞かせしていますか？（していましたか？）

	回答数
① ほとんど毎日	23
② 1週間に2～3日くらい	38
③ 1週間に1日くらい	16
④ 1か月に1～2日くらい	14
⑤ その他	2



問4 問2で「②関心はあるがしていない（していなかった）」を選んだ方だけお答えください。読み聞かせをしない理由またはできない理由はなんですか？（複数選択）

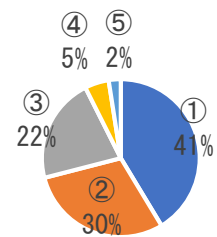
	回答数
① 忙しいから	36
② 読んであげたい本がわからないから	8
③ 読みたい本が入手できないから	3
④ 保育所や幼稚園、学校等で読んでもらっているから	12
⑤ 読み聞かせの良さがわからないから	0
⑥ その他	8



回答者数 48

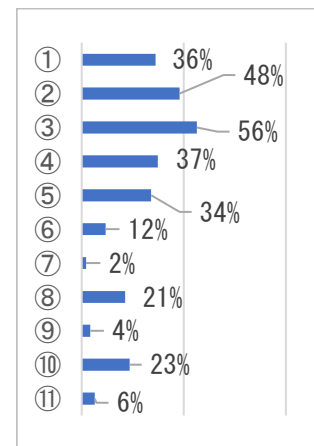
問5 あなた自身は、1か月に何冊くらい本を読みますか？

	回答数
① 0冊	67
② 1冊くらい	48
③ 2～4冊くらい	35
④ 5～10冊くらい	8
⑤ 11冊以上	4



問6 問5で②～⑤を選んだ方にお聞きします。主にどのような内容の本を読みますか？  
(複数選択)

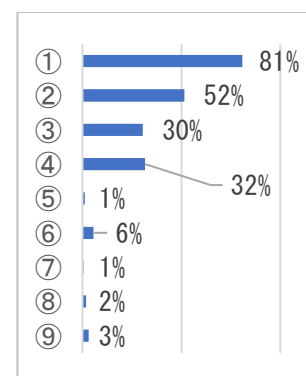
	回答数
① 小説・エッセイ	34
② 雑誌	45
③ マンガ	53
④ 趣味	35
⑤ 生活・料理・育児	32
⑥ 歴史・旅行	11
⑦ 社会・政治	2
⑧ 医療・健康	20
⑨ 芸能・スポーツ	4
⑩ 児童書・絵本	22
⑪ その他	6



回答者数 94

問7 あなた自身やお子さんが読む本は、どのようにして手に入れていますか？(複数選択)

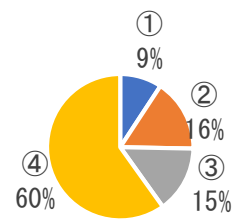
	回答数
① 書店、コンビニ、スーパーで買う	130
② インターネットで買う(電子書籍含む)	83
③ 町立図書館で借りる	49
④ 学校図書館で借りる	51
⑤ 郵便局図書コーナーで借りる	2
⑥ 友だちや家族から借りる	9
⑦ 他市町村の図書館(室)から借りる	1
⑧ 電子図書館を利用する	3
⑨ その他	5



回答者数 161

問8 家読（うちどく）という取組みを知っていますか？

	回答数
① 知っていて行ったことがある	15
② 知っているが行ったことはない	26
③ 聞いたことはあるが内容はわからない	24
④ 知らない	97

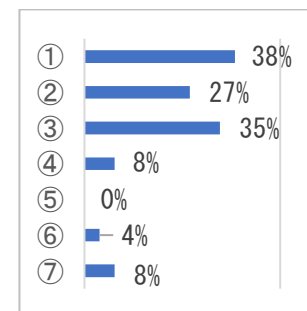


問10 問8で「②知っているが行ったことはない」を選んだ方だけお答えください。

家読を行わない理由は何ですか？（複数選択）

	回答数
① 忙しいから	10
② やり方がわからないから	7
③ きっかけがないから	9
④ どんな本を読めばよいかわからないから	2
⑤ 読みたい本がないから	0
⑥ 家読の良さがわからないから	1
⑦ その他	2

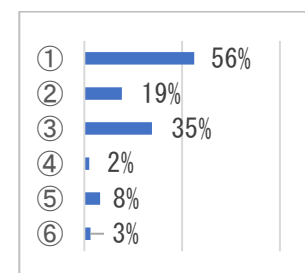
回答者数 26



問11 あなたはどのように町立図書館を利用していますか？（複数選択）

	回答数
① 利用していない	91
② 自分の本を借りる	31
③ 子どもの本を借りる	56
④ 本・雑誌・新聞を読む	4
⑤ 調べものをする	13
⑥ その他	5

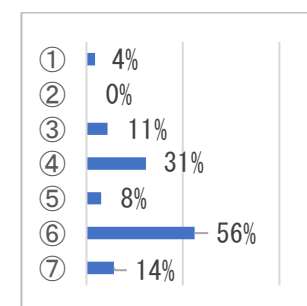
回答者数 162



問12 問11で「①利用していない」を選んだ方にだけお聞きします。町立図書館を利用しない理由は何ですか？（複数選択）

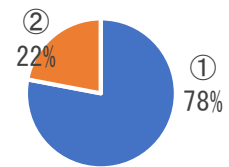
	回答数
① 読みたい本がないから	4
② 新しい本が少ないから	0
③ 本を読みたいと思わないから	10
④ 町立図書館が遠いから	28
⑤ 利用したい時に開いてないから	7
⑥ 忙しいから	51
⑦ その他	13

回答者数 91



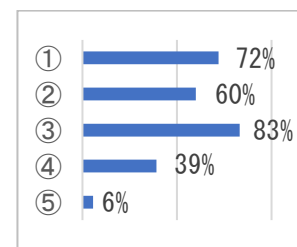
問13 あなたは子どもが本を読む（読み聞かせも含む）ことが大切だと思いますか？

	回答数
① 大切だと思う	124
② どちらかといえば大切だと思う	35
③ どちらかといえば大切だとは思わない	0
④ 大切だと思わない	0



問14 問13で「①大切だと思う」を選んだ方にだけお聞きします。子どもの読書が大切だと思うのは、なぜですか？（複数選択）

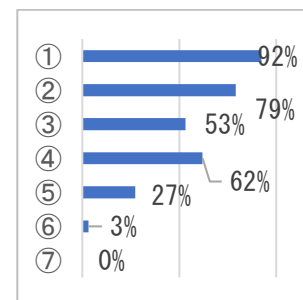
	回答数
① 言葉に詳しくなるから	90
② 豊かな心が育つから	75
③ 幅広い知識が身に付くから	104
④ 本を読む習慣が身に付くから	49
⑤ その他	7



回答者数 125

問16 教育委員会や町立図書館で実施している事業などで、ご存知なものは何ですか？（複数選択）

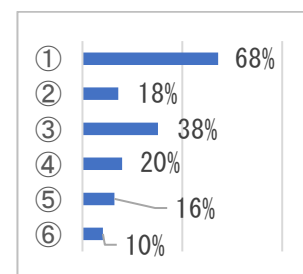
	回答数
① 町立図書館読み聞かせ会	146
② 工作などの子ども向けイベント	125
③ ブックスタート事業	84
④ 郵便局図書コーナー	98
⑤ 図書館まつり（町民文化祭）	43
⑥ 知っているものはない	5
⑦ その他	0



回答者数 158

問17 どうすれば松前町の子どもが自主的に本を読むようになると思いますか？（複数選択）

	回答数
① 学校で読書時間を増やす	106
② 学校の図書室の本を増やす	28
③ 家庭内の読書環境を整える	59
④ 町立図書館を充実させる	31
⑤ 読書イベントの開催を増やす	25
⑥ その他	16



回答者数 156

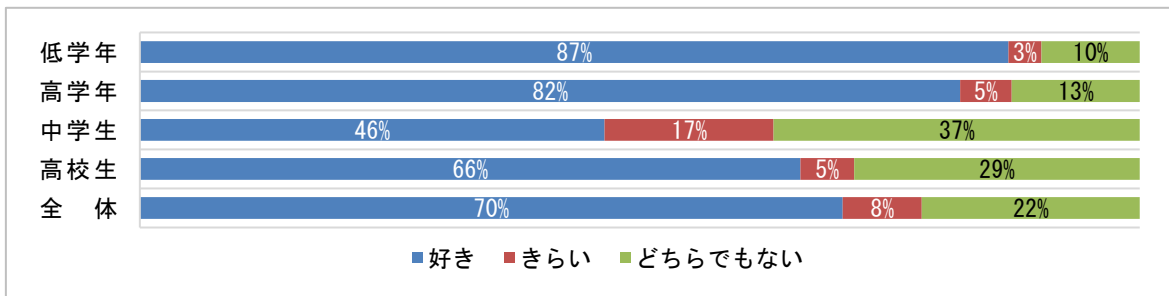
## 松前町子ども読書活動推進計画アンケート結果（児童生徒向け）

アンケート対象者：町立小中学校、松前高等学校の児童生徒

アンケート回収日：令和4年7月26日

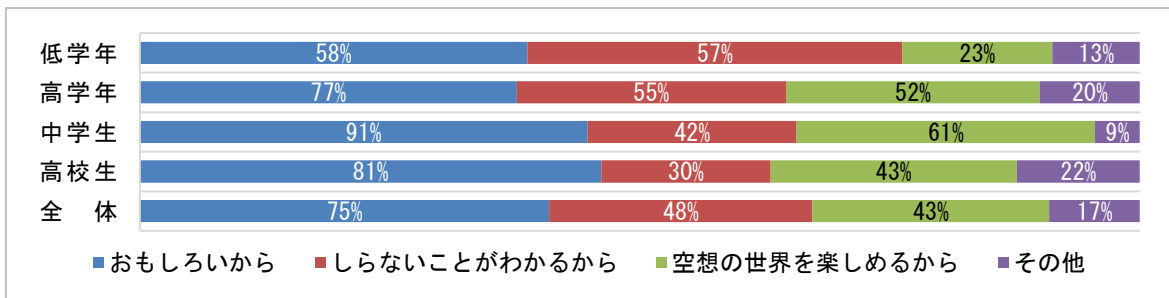
問1 本をよむのが好きですか？

		低学年	高学年	中学生	高校生	合計
①	好き	53	64	33	37	187
②	きらい	2	4	12	3	21
③	どちらでもない	6	10	26	16	58



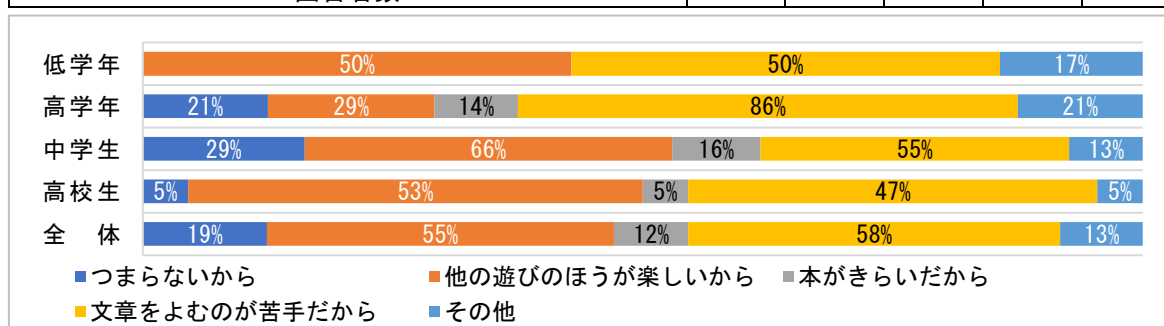
問2 問1で「好き」を選んだ人だけにききます。その理由はなんですか？（複数選択）

		低学年	高学年	中学生	高校生	合計
①	おもしろいから	31	49	30	30	140
②	知らないことがわかるから	30	35	14	11	90
③	空想の世界を楽しめるから	12	33	20	16	81
④	その他	7	13	3	8	31
回答者数		53	64	33	37	187



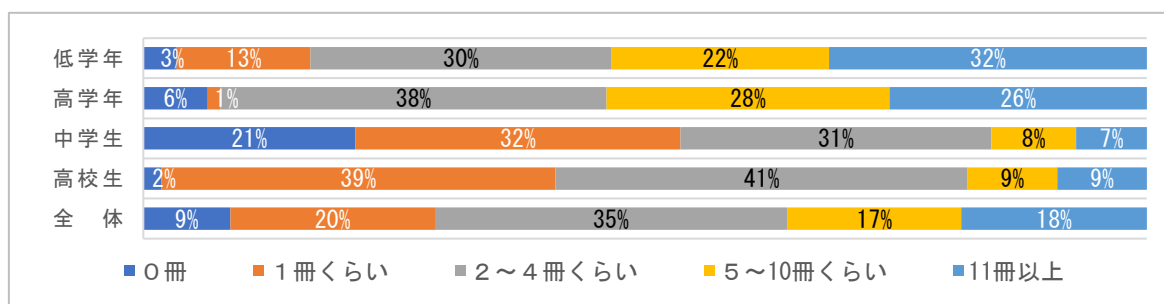
問3 問1で「きれい」「どちらでもない」を選んだ人だけにききます。その理由はなんですか？（複数選択）

		低学年	高学年	中学生	高校生	合計
①	つまらないから	0	3	11	1	15
②	他の遊びのほうが楽しいから	3	4	25	10	42
③	本がきれいだから	0	2	6	1	9
④	文章をよむのが苦手だから	3	12	21	9	45
⑤	その他	1	3	5	1	10
回答者数		6	14	38	19	77



問4 1か月に何冊くらい本をよみますか？

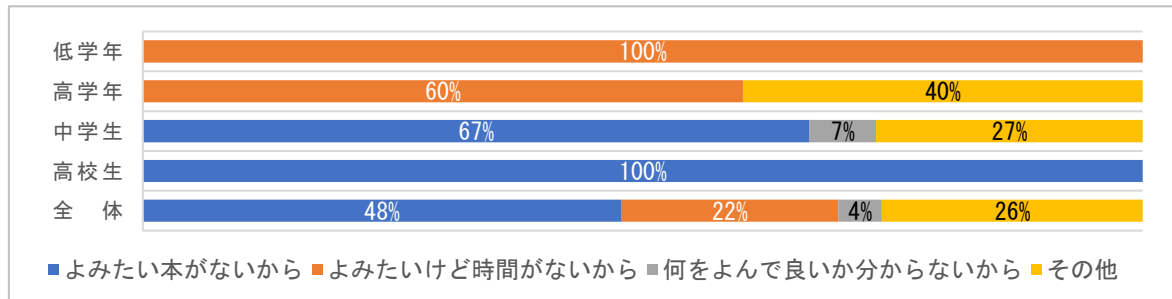
		低学年	高学年	中学生	高校生	合計
①	0冊	2	5	15	1	23
②	1冊くらい	8	1	23	22	54
③	2～4冊くらい	18	30	22	23	93
④	5～10冊くらい	13	22	6	5	46
⑤	11冊以上	19	20	5	5	49





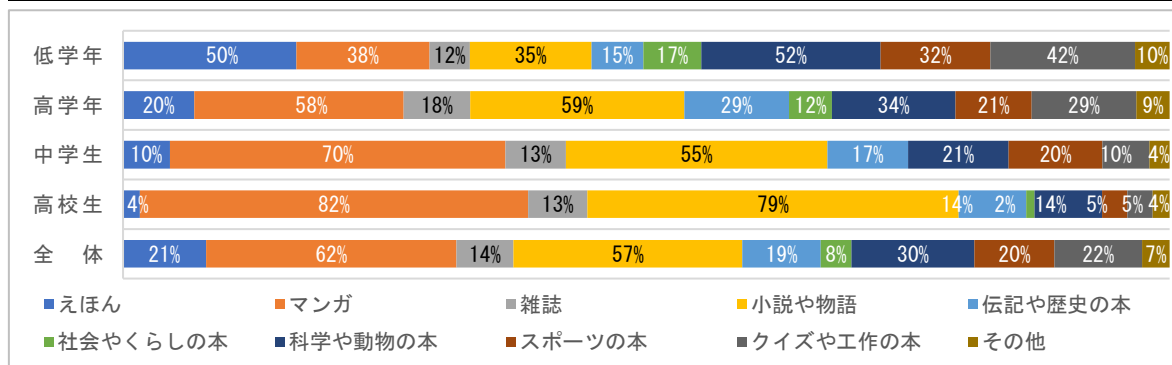
問5 問4で「0冊」を選んだ人だけにききます。本をよまないのは、なぜですか？

		低学年	高学年	中学生	高校生	合計
①	よみたい本がないから	0	0	10	1	11
②	よみたいけど時間がないから	2	3	0	0	5
③	何をよんで良いか分からないから	0	0	1	0	1
④	その他	0	2	4	0	6



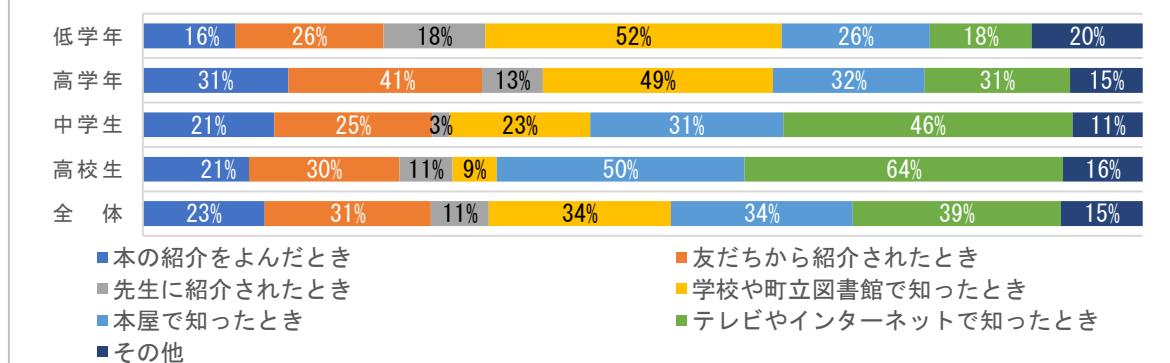
問6 どのような本が好きですか？（複数選択）

		低学年	高学年	中学生	高校生	合計
①	えほん	30	15	7	2	54
②	マンガ	23	44	50	46	163
③	雑誌	7	14	9	7	37
④	小説や物語	21	45	39	44	149
⑤	伝記や歴史の本	9	22	12	8	51
⑥	社会やくらしの本	10	9	0	1	20
⑦	科学や動物の本	31	26	15	8	80
⑧	スポーツの本	19	16	14	3	52
⑨	クイズや工作の本	25	22	7	3	57
⑩	その他	6	7	3	2	18
回答者数		60	76	71	56	263



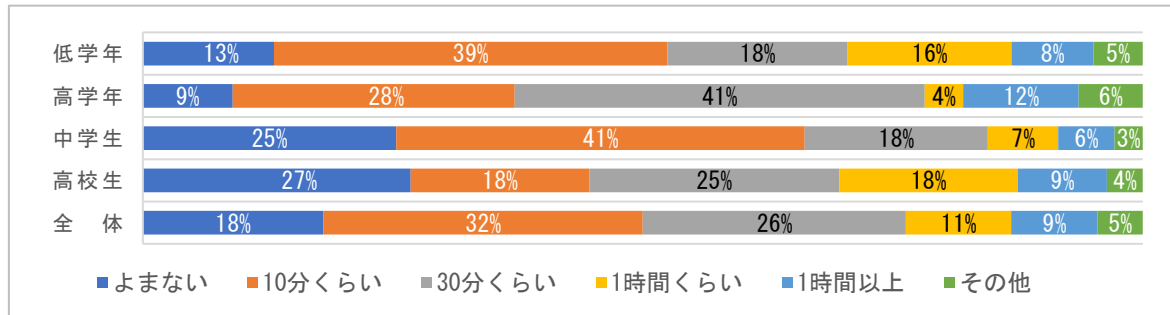
問7 あなたが本をよみたいと思うのは、どのような時ですか？（複数選択）

		低学年	高学年	中学生	高校生	合計
①	本の紹介をよんだとき	10	24	15	12	61
②	友だちから紹介されたとき	16	32	18	17	83
③	先生に紹介されたとき	11	10	2	6	29
④	学校や町立図書館で知ったとき	32	38	16	5	91
⑤	本屋で知ったとき	16	25	22	28	91
⑥	テレビやインターネットで知ったとき	11	24	33	36	104
⑦	その他	12	12	8	9	41
回答者数		61	78	71	56	266



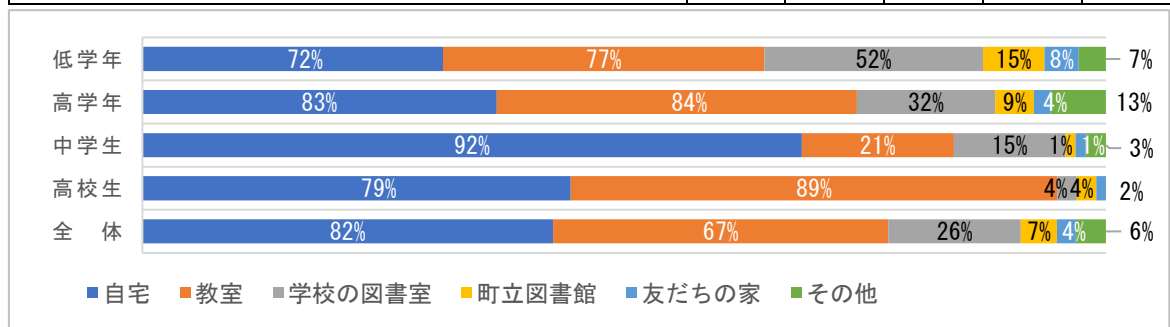
問8 家での1日の読書時間は、だいたいどのくらいですか？

		低学年	高学年	中学生	高校生	合計
①	よまない	8	7	18	15	48
②	10分くらい	24	22	29	10	85
③	30分くらい	11	32	13	14	70
④	1時間くらい	10	3	5	10	28
⑤	1時間以上	5	9	4	5	23
⑥	その他	3	5	2	2	12



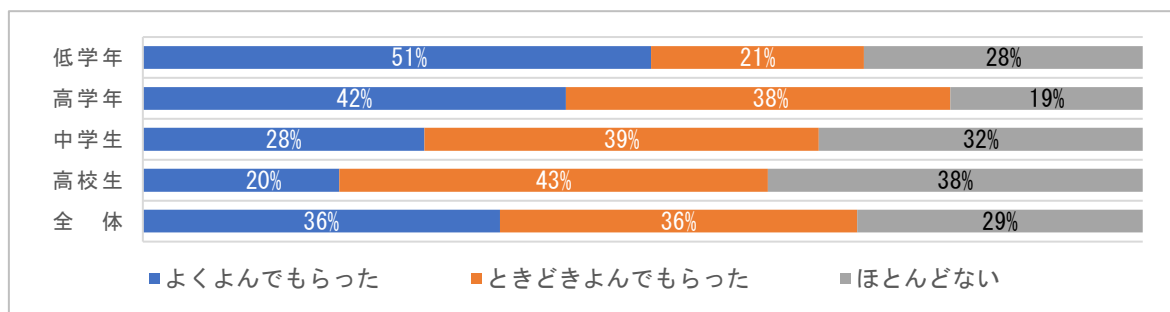
問9 あなたが本をよむ場所はどこですか？（複数選択）

		低学年	高学年	中学生	高校生	合計
①	自宅	44	64	65	44	217
②	教室	47	65	15	50	177
③	学校の図書室	32	25	11	2	70
④	町立図書館	9	7	1	2	19
⑤	友だちの家	5	3	1	1	10
⑥	その他	4	10	2	0	16
回答者数		61	77	71	56	265



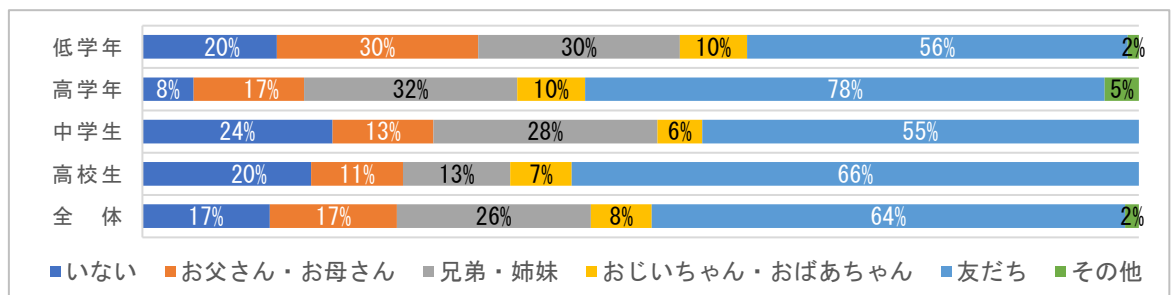
問10 小さいときに家族の人から本をよんでもらったことがありますか？

		低学年	高学年	中学生	高校生	合計
①	よくよんでもらった	31	33	20	11	95
②	ときどきよんでもらった	13	30	28	24	95
③	ほとんどない	17	15	23	21	76



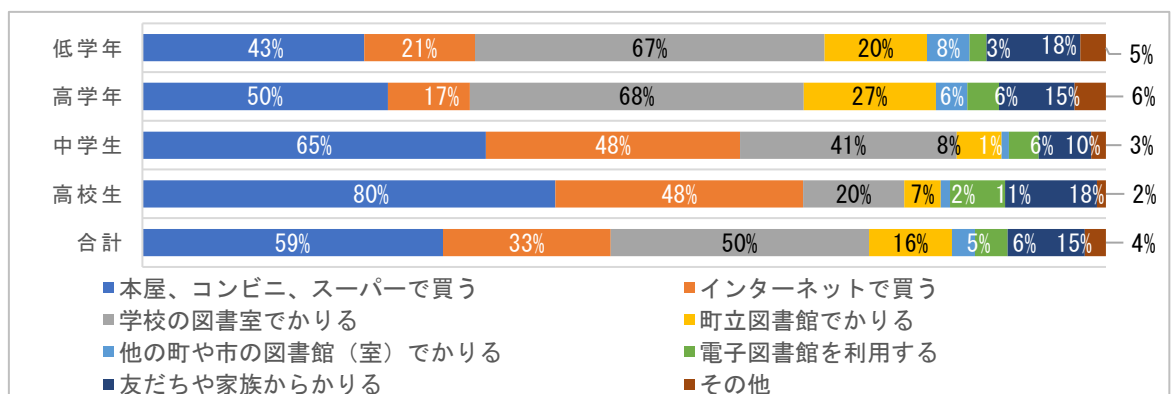
問 11 あなたのまわりに、よく本をよんでいる人はいますか？（複数選択）

		低学年	高学年	中学生	高校生	合計
①	いない	12	6	17	11	46
②	お父さん・お母さん	18	13	9	6	46
③	兄弟・姉妹	18	25	20	7	70
④	おじいちゃん・おばあちゃん	6	8	4	4	22
⑤	友だち	34	61	39	37	171
⑥	その他	1	4	0	0	5
回答者数		61	78	71	56	266



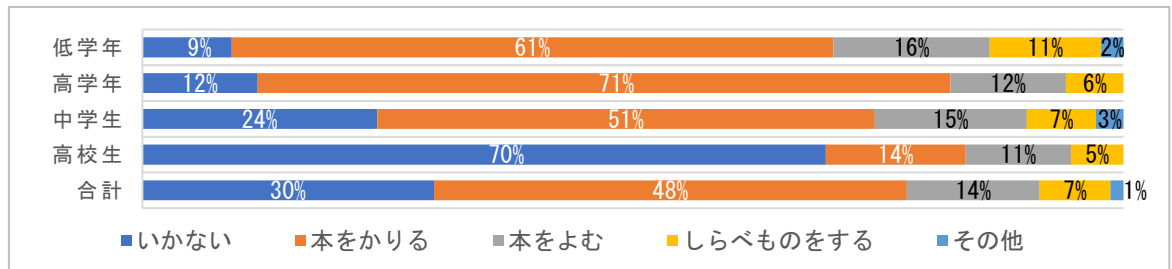
問 12 あなたは、よみたい本があった場合どのようにしていますか？（複数選択）

		低学年	高学年	中学生	高校生	合計
①	本屋、コンビニ、スーパーで買う	26	39	46	45	156
②	インターネットで買う	13	13	34	27	87
③	学校の図書室でかりる	41	53	29	11	134
④	町立図書館でかりる	12	21	6	4	43
⑤	他の町や市の図書館（室）でかりる	5	5	1	1	12
⑥	電子図書館を利用する	2	5	4	6	17
⑦	友だちや家族からかりる	11	12	7	10	40
⑧	その他	3	5	2	1	11
回答者数		61	78	71	56	266



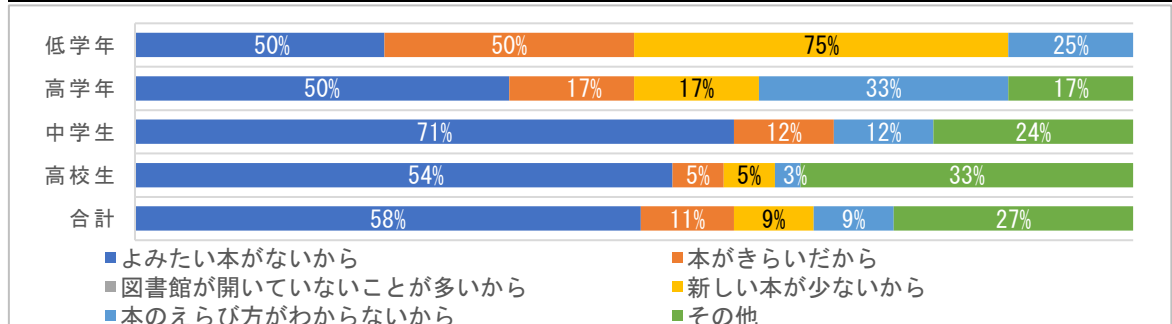
問 13 あなたは、学校の図書室をどのように利用していますか？

		低学年	高学年	中学生	高校生	合計
①	いかない	4	6	17	39	66
②	本をかりる	27	36	36	8	107
③	本をよむ	7	6	11	6	30
④	しらべものをする	5	3	5	3	16
⑤	その他	1	0	2	0	3



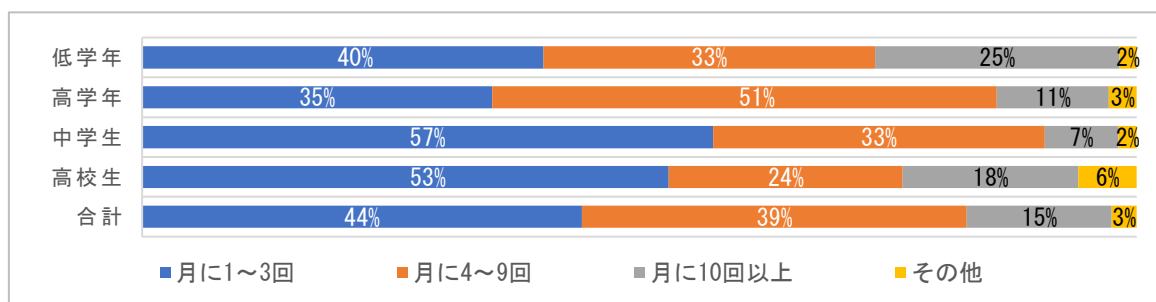
問 14 問 13 で「いかない」を選んだ人だけにききます。学校の図書室にいかない理由は何ですか？（複数選択）

		低学年	高学年	中学生	高校生	合計
①	よみたい本がないから	2	3	12	21	38
②	本がきらいだから	2	1	2	2	7
③	図書館が開いていないことが多いから	0	0	0	0	0
④	新しい本が少ないから	3	1	0	2	6
⑤	本のえらび方がわからないから	1	2	2	1	6
⑥	その他	0	1	4	13	18
回答者数		4	6	17	39	66



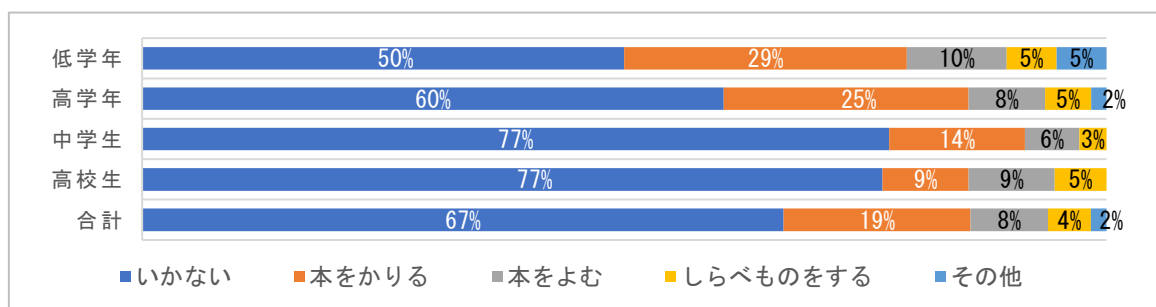
問 15 学校の図書室に行く人だけにききます。あなたは月に何回いきますか？

		低学年	高学年	中学生	高校生	合計
①	月に1~3回	23	25	31	9	88
②	月に4~9回	19	36	18	4	77
③	月に10回以上	14	8	4	3	29
④	その他	1	2	1	1	5



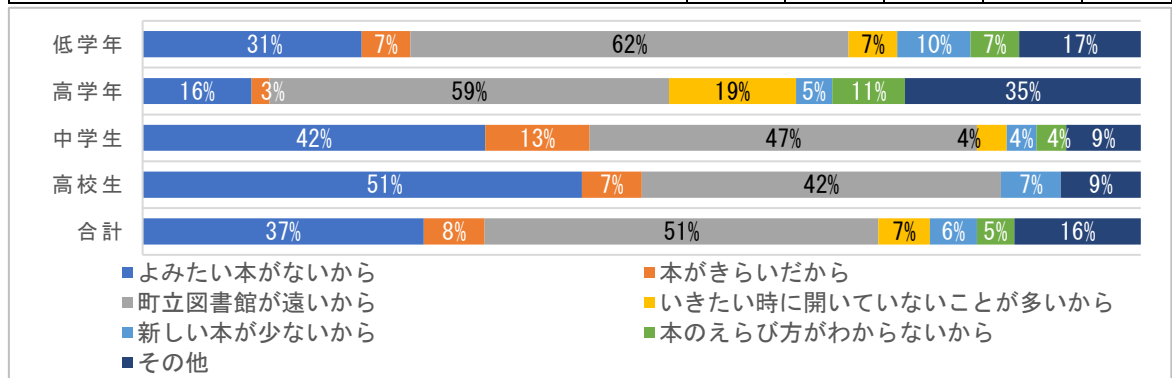
問 16 あなたは、町立図書館をどのように利用していますか？

		低学年	高学年	中学生	高校生	合計
①	いかない	29	38	55	43	165
②	本をかりる	17	16	10	5	48
③	本をよむ	6	5	4	5	20
④	しらべものをする	3	3	2	3	11
⑤	その他	3	1	0	0	4



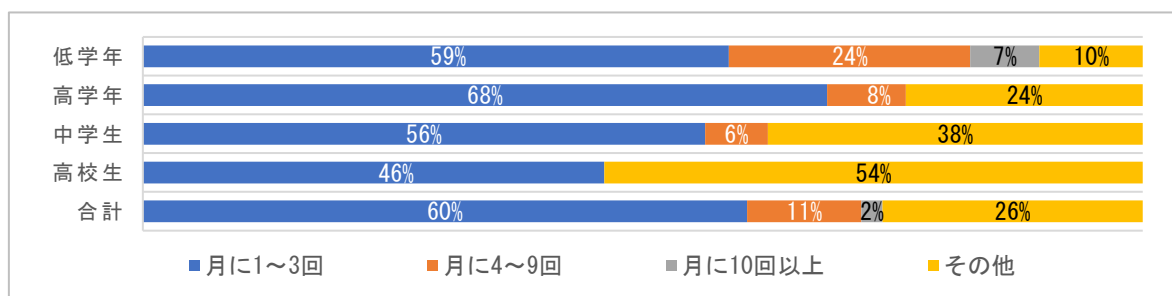
問 17 問 16 で「いかない」を選んだ人だけにききます。町立図書館にいかない理由は何ですか？（複数選択）

	低学年	高学年	中学生	高校生	合計
① よみたい本がないから	9	6	23	22	60
② 本がきれいだから	2	1	7	3	13
③ 町立図書館が遠いから	18	22	26	18	84
④ いきたい時に開いていないことが多いから	2	7	2	0	11
⑤ 新しい本が少ないから	3	2	2	3	10
⑥ 本のえらび方がわからないから	2	4	2	0	8
⑦ その他	5	13	5	4	27
回答者数	29	37	55	43	164



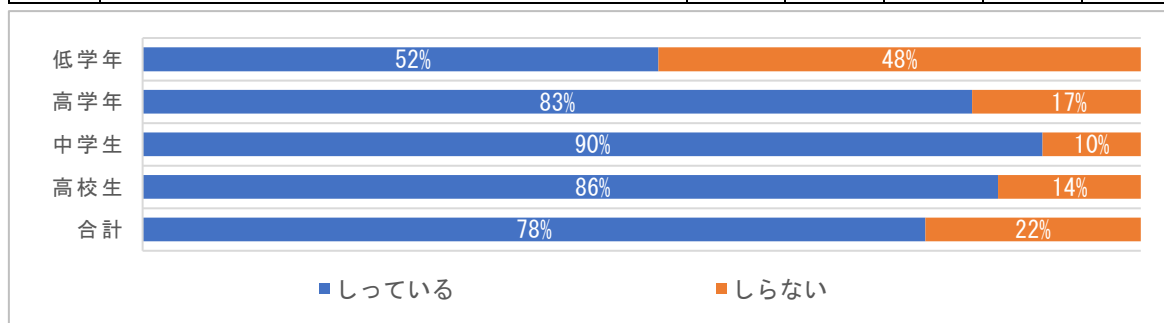
問 18 町立図書館に行く人だけにききます。あなたは月に何回いきますか？

	低学年	高学年	中学生	高校生	合計
① 月に1~3回	17	26	9	6	58
② 月に4~9回	7	3	1	0	11
③ 月に10回以上	2	0	0	0	2
④ その他	3	9	6	7	25



問 19 町立図書館で本のよみきかせや工作などを行っていることは知っていますか？

		低学年	高学年	中学生	高校生	合計
①	知っている	31	64	64	48	207
②	知らない	29	13	7	8	57



問 20 問 19 で「知っている」を選んだ人にだけききます。行ったことはありますか？

		低学年	高学年	中学生	高校生	合計
①	ない	4	22	38	29	93
②	1 回ある	10	16	13	11	50
③	2 回以上ある	14	22	13	7	56
④	その他	2	4	0	1	7

